※令和４年度以降入学生用

| 学校番号 | １２０５ |
|---|---|

令和５年度　学アート科

| 教科 | 学アート | 科目 | （学）身体表現 | 単位数 | ２、４単位 | 年次 | ２年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | なし | | | | | | |
| 副教材等 | なし（授業内でいくつかテキスト使用。都度配布する） | | | | | | |

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

私たちは誰も、社会の中で生きるうえで、役割を演じている。親と子、兄弟姉妹、友人、クラスメイト、アルバイト先の上司、先輩、同僚、部下。そのそれぞれで、それぞれ違う自分を演じているのだ。この授業では、そんな関係性の網の中で、よりよく、より自分らしく生きていくための第一歩としての、コミュニケーションスキルの獲得と、自己表現力の獲得を目指す。

2　学習の到達目標

身体表現入門よりも演劇的な方法論で、自己表現力と、他者とのコミュニケーション力を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a:知識・技能 | b:思考・判断・表現 | c:主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | スピーチ等における自己の認識・知識を言語化できるか。非言語表現における表現内容を理解・把握しているか。 | コミュニケーションゲーム等のルールを理解し、的確な判断ができる。発表することで他者に伝達・理解が到達しているか。 | ゲーム等に積極的に参加し、コミュニケーションスキルを上げるための努力をしているか。他者の発表を鑑賞し、理解・咀嚼・反応が的確に行えるか。 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 前期 | スピーチ | 体感(1 分間計測)<br>スピーチ | a:話す内容をきちんと組み立てる<br>b:他者に届く発表ができる<br>c:他者の発表を聞くことができる。聞いて理解できる | スピーチ内の言葉が適切に使用されているか | 発表がきちんと他者に伝わっているか | 他者の発表をきちんと受け止めているか |
| | コミュニケーション | コミュニケーションゲーム<br>(各種) | a:ルールが理解できる<br>b:適切な反応ができる<br>c:参加者全体での進行ができる | ルールが理解できているか | 他者との関わりによって変化する状況に合わせて、自身の表現を的確にコントロールできているか | ゲームに積極的に参加することによって、全体の進行を促し、満足のいくゲームを楽しめるか |
| 前期 | 発声法 | 発声法(腹式呼吸・調音・滑舌など) | a:呼吸・発声のメカニズムを理解する<br>b:ルールに従って発声できる<br>c:発声法を体得する | 呼吸・発声のメカニズムを理解しているか | 正確な発声法を身に着け、身体に負担なく発声できるか | 指導に従い、積極的な姿勢で参加しているか |

※令和４年度以降入学生用

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 発表 | テキストを用いた発表 | a:テキスト（台本等）を読みこなすことができる。感情によって言葉が発せられていることを理解する<br>b: 感情を的確に言葉・身体での表現に落とし込み、発表する<br>c:チームワークであることを理解し、積極的に参加できる。他者の発表を鑑賞し、表現の内容を理解する。 | テキストの内容が理解できているか | 内容・感情表現等が理解されているか。他者に伝わる表現が選択できているか。発表し、理解、解釈、表現の選択、練習成果を総合的に評価する | 協調性を体得し、チームプレイを構築できているか。他者の発表を鑑賞し、内容を理解できるか |
| 後期 | 即興表現 | 即興表現(台本を用いない表現) | a:表現したい内容を理解・把握している<br>b:伝えるための的確な表現を選択し、実際に表現できる<br>c:集団をまとめ、目指す表現内容を効果的に伝達する | 的確な表現手段を選択できているか。セリフ・動作等が適切に選択できているか | 表現したい内容を効果的に伝えるための練習が行えているか | 集団を作るにあたっての協調性（指導力）が発揮できているか |

※令和４年度以降入学生用

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 鑑賞 | 演劇作品の鑑賞(DVD 等による) | a:作品内容、成立背景を理解する様々な表現様式を知る<br>b:表現者の表出するパフォーマンスを受け止め、理解する。感想をまとめ、発表する。<br>c:真摯な鑑賞態度を習得する。 | 作品内容(テキスト解釈)、発表されるに至った背景等を理解、把握する。表現方法、様式等を理解する。 | 作品中の表現者の表出するパフォーマンス(演技・テクニック等)を理解する。作品の主題を理解し、感想をまとめ、発表する。 | 演劇作品を鑑賞するにあたっての注意点等を理解し、鑑賞者としての姿勢を体得する。 |

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度